

# 守山まるごと活性化 議事要旨

作成者: 菅

会議名: 第1回守山学区まるごと活性化プランCプロジェクト会議

日時: 平成28年6月24日(金)午後7時30分～

場所: 守山会館 2階 図書室

出席者: 伴野学区長、相宮代表、園田副代表、舟橋、千代、竹村、磯

出席者(行政): 地域振興・交通政策課 坪内課長、守山会館 田中館長、菅主事

使用資料: 平成27年度事業 結果報告書(試案)、平成27年度会合実績、災害時における一時避難場所としての使用に関する協定書、平成28年度の目標設定について、平成28年度会合予定(案)

## 議題

1. 平成27年度事業結果報告について
2. 地元企業(3社)との防災協定締結について
3. 平成28年度の目標設定について
4. 今後の会議日程について
5. その他

## 会議要旨

### 内容

1. 平成27年度事業結果報告について  
相宮代表より、平成27年度の取り組みや結果について資料に沿って報告。  
取り組み①JR東側の活動拠点となる場所作り。  
取り組み②伊勢遺跡を活用した東西の交流。  
取り組み③地元企業(工場)と連携したまちづくり。
  2. 地元企業(3社)との防災協定締結について  
○締結日: 平成28年3月18日  
○3社: 富士車輛(株)、(株)三社電機製作所、安全索道(株)  
富士車輛(株)との協定書を資料として参照しながら内容の説明。  
災害発生時より3日以内で一時避難場所として市民を受け入れ、期間延長の場合は協議のうえ申請する 等。
  3. 平成28年度の目標設定について  
平成28年度の課題  
・守山学区避難場所・避難所マップの完成と配布  
・JR東側の活動拠点は? → 空き家、企業の施設等の利用  
・伊勢遺跡を有効活用し、隣接する周辺地域を巻き込んだ交流事業
- 【意見】
- ・近隣市や八社会との顔合わせ・コミュニケーションを取る機会を設ける。
  - ・東側の中心部に物資保管できる拠点がほしい。
  - ・自助、共助、公助の中で、自助として何ができるのかを考えていく。
  - ・人とのつながりや、今後子どもたちをどう育てていくかをプロジェクトを通して考えていければいい。

(裏面に続く)

## 決定事項

### 次回以降について

7月22日(金) 午後7時30分から 守山会館2階図書室  
※次回以降、平成28年度会合予定の日程に基づいて開催。

## 会議要旨

### 内容

- ・行政側の進捗状況がどうなっているのか知りたい。(昨年度行政懇話会での回答について等)
- ・災害時のことやこども園のこと等、東側が抱える課題を行政に訴えていきたい。
- ・東側の人口が増加する中で、東側の市民が集える場所の確保を進めたい。
- ・子どもや高齢者も活用できるマップを作ればいい。
- ・企業と合同の防災訓練を行う。企業側も、どのくらいの方が避難しに来られるのか把握することができる

4. 今後の会議日程について  
今年度の日程表通りに図書室で開催。

5. その他  
マップの印刷会社・折り方などについて検討